

あこう舎のたより



3月



発行責任者

校長 猪股 英介

【校長室より】

『 令和4年度 終わりにあたって 』

令和4年度も残すところ一週間余りとなりました。今年度もコロナ禍の中で、感染対策を取りながらの学校運営となりましたが、生徒、保護者、地域の方のご理解、ご協力をいただきながら、この一年を乗り切ることができました。1、2年の保護者の皆様には、改めまして深く感謝申し上げます。次年度も、五高がますます発展するよう、そして生徒一人一人にとって一層充実した年となるよう、教職員一同、気持ちを新たに努力してまいります。

今年度の卒業式も、新型コロナウイルス感染拡大防止から規模を縮小しての実施となりましたが、立派な態度で臨んでくれた卒業生の姿に心を打たれました。これまで乗り越えてきた数々の経験は、必ずや次のステージで生かされるはずです。これからの活躍を期待しています。

以下、卒業式での校長式辞の一部を転載することで、令和4年度の終わりを締めくくりたいと思います。

卒業生の皆さんは、本日、卒業の日を迎え、高校時代というステージから次のステージへと歩を進めていきます。作家五木寛之氏は著書「選ぶ力」の中で、「人生とは選択の連続である。生きるとは選ぶことである。自分がどのような道を選ぶかは、その人の責任で選ぶしかない。」と述べています。どのような道であっても自分を活かせると思える道を信じて、進んで行ける人は幸せです。皆さんには無限の可能性が 있습니다。自分を信じ、自分の可能性に賭ける勇気と決断が、これからの人生を切り開いていきます。しっかりと前を見据えて、自分の選んだ道を堂々と歩いて行ってほしいと思います。卒業生の皆さんに、私から餞の言葉を三つ贈りたいと思います。

一つ目は、「思いやりの心を大切に、豊かな人間性を備えた人になってほしい」ということです。人は一人では生きてはいけません。様々な人間関係の中で生きています。困難にぶつかった時、人と人とのネットワークの中で解決することも多くあります。人への思いやりは、他の人を幸せにするだけでなく、自らも幸せにします。皆さんが、この五高で培った仲間との友情を一生の宝として、人間性豊かな人として成長して行ってください。皆さんには、かけがえのない仲間と、いつも皆さんのことを気にかけて、幸せを願っている人がいるということを忘れないでください。

二つ目は、「チャレンジ精神を持って、最後まであきらめずに粘り抜く人になってほしい」ということです。人の一生は、航海やマラソンに例えられるように決して平坦なものではありません。次々と苦悩が生まれ、挫折や失敗は避けて通れないものです。何度つまずいても、何度転んでも、その経験が自分を成長させてくれていると信じて、前に進んで行ってください。皆さんは、学年目標である「突破」を合言葉に、様々なことに挑戦してきました。自分が諦めない限り限界はないのです。夢を実現できる人は、自分の中の不安を克服し、粘り強く挑戦し続ける人であることを心に刻んで、夢に向かって一歩、一歩しっかりと歩いて行ってください。

三つ目は、「ふるさと五島に貢献できる人になってほしい」ということです。本日、皆さんがこうして無事卒業の日を迎えられるのは、常に変わらぬ愛情を注ぎ、励ましてこられたご家族の方々や、ある時は厳しく、またある時は温かく指導して下さった先生方、そして何よりも地域の方々の温かいご支援があったからこそです。今度は、皆さんが、生まれ育った「ふるさと五島」の発展のために何ができるのか考えてください。五島高校でのバラモンプランを始めとする様々な活動は、必ず生きてくると信じています。将来、皆さんがどこでどのような仕事に就いたとしても、「ふるさと五島」のことを思い、何らかの形で五島に貢献できる人材となってくださることを願っています。

卒業式

3学年主任 辻 忠

今年の卒業式は、卒業生にとって高校生活の中でも最高の思い出となる、感動的なセシモニーとなりました。在校生をはじめとして、多くの方がこの卒業式の成功のために力を結集してくれました。呼名時の元気な返事と卒業証書の授与、校長先生の式辞、在校生代表平野上総さんの堂々とした送辞、それを受けての城山詩さんの答辞へと厳粛な雰囲気の中で式典は進みました。綿密に準備された式場や卒業生が入退場する際の温かい拍手、退場直後の在校生の見送りなど、そのどれもが卒業式を鮮やかに彩ってくれました。今年の卒業式に関わってくださったすべての方々に、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

特別表彰式

2月28日（火）に、卒業式に先立ち特別表彰式が行われました。高校3年間で学習や部活動、探究活動などで顕著な活躍をした生徒が表彰されました。各種表彰の内容と表彰者は下記の通りです。

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| ○長崎県教育委員会表彰
4組 出口 竜 誠 | ○高校生新聞社賞
4組 山田 莉里花 |
| ○長崎県高等学校体育連盟表彰
5組 里道 裕 大 | ○特別活動功労賞
(百人一首かるた部) |
| ○体育優秀生徒表彰
5組 浦 紗 瑛 | 6組 松本 七 星
1組 谷川 未 采 |
| ○産業教育御下賜金記念優秀卒業生表彰
6組 濱 端 沙 紀 | (陸上部)
1組 木 口 善太郎 |
| ○全国看護高等学校長協会生徒表彰
6組 中山 澗 香 | 5組 清 川 稜 太
5組 浦 紗 瑛 |
| ○長崎県高等学校文化連盟表彰
6組 松本 七 星 | (柔道部)
5組 里道 裕 大 |



令和4年度卒業生の146名が 五島高校石城会に入会しました！

2月28日（火）に令和4年度卒業生の同窓会入会式を実施しました。最初に吉野栄一全国石城会会長（五高10回卒）から入会に際してのあいさつがあり、島を離れ新たな生活を始める後輩たちへ、サポーター募金（遠征費として各部3万円の補助金）の活動や母校と故郷（五島）の発展のため協力してほしいというお願いがありました。卒業生を代表して竹中真琴さんが吉野会長を前に、「先輩方が築いてこられたこの五島高校の歴史を私達がしっかりと受け継ぎ、次に渡していく決意をしました。母校と郷土の発展に尽力していきます。」と力強く入会のことばを述べました。

会員となった卒業生の皆様には、進学・就職先で最寄りの支部（東京6月、長崎7月、大阪2月）や帰省した際に五島での懇親会（8月中旬に毎年開催）へ積極的に出席し、同窓会の目的である会員の相互融和を図ってほしいと切に願っています。

寮生卒業夕食会

2月27日（月）に寮生卒業夕食会を開催しました。新型コロナウイルス感染防止対策の関係でセシモニーのみ先に行い、食事は寮母さんの手作りお弁当を準備していただきました。今年度は男子7名、女子2名の寮生が巣立っていきました。卒業生は寮母さんへの感謝の気持ちや寮生活の思い出、今後の決意などを語ってくれました。親元を離れての寮生活は色々大変なことも多かったと思いますが、卒業後はこの経験がきっとを活かされると思います。卒業後のみなさんの活躍を期待しています！



本当の“強さ”へ向けて

1学年主任 礎 洋一郎

どのような1年間だったのでしょうか。入学前に思い描いた高校生活と違っていましたか？コロナ禍の影響を少なからず受けた1年となりましたが、来年度は通常が戻ってきます。思い切り学校生活を楽しんでほしいと思います。

2年生へ向けて、準備は出来ていますか？いろいろな事に興味関心を持ち、実行してきた1年生から、本当に大事なものを根気よく取り組み、伸ばしていく2年生へと向かっていきましょう。中堅学年として、また学校の柱として、本当の強さを身に着けてください。自分さへ良ければという考えを捨て、誰かのためにという想いを持ちつつ、さあ～進んでいきましょう！！

“Keep Going”そして、これから…。

2学年主任 西村 卓也

五島高校の生徒は「忙しい」。日々の授業に部活動、バラモンプランや盛んな学校行事、そして早朝補習に各種模試…。これまでの人生の中で一番「濃い」時期を過ごすのが、五島高校生である期間だと思います。但し、その濃さの度合いは自分自身によって変化します。この1年間を全力で妥協なく駆け抜けた者もいれば、（表現はよくありませんが）上手くやり過ごした者もいるでしょう。その結果は、自分自身でよく見つめ直して欲しいと思います。

先日の学年集会で、「覚悟と執念」「素直な人が伸びる」「集団の力」について話をしました。特に「覚悟」という面で、私たちは3年生に向けて「さーやるぞ」という心構えをせねばなりません。覚悟とは、「何かを諦めて、成果を達成するための心構えを固めること」です。1年後に“本当に”になりたい自分に出会うために、自身の成長と逆行するものを「諦め」、日々の鍛練への「心構え」をして、4月を迎えましょう。

1年間、よく頑張りました。あと数日で、いよいよ「勝負の年」が始まります。

3年生進路結果報告

進路指導部

- ① 国公立大学合格者数（学校推薦型、総合型、一般選抜前期日程）56名
 - ② 難関大合格者数3名
 - ③ スポーツコース：周南公立大学、福岡大学、環太平洋大学、日本文理大学、長崎国際大学、熊本学園大学、各種学校合格
 - ④ 衛生看護科：准看護師資格試験全員合格
- ※3月13日現在

「突破！Break Through」というスローガンのもと、それぞれが進路実現に向けて頑張りました。早く進路が決定した生徒も、まだ決まっていないクラスメートと共に、最後まで粘り強く学習に取り組んでいました。他者を思いやる優しい生徒が多く、我々が助けてもらう場面も多い1年間でした。学習、部活動、行事など、いろいろな面で活躍してくれました。卒業生の更なる活躍に期待したいと思います。

離任教職員の紹介

名 前	教科等	異動先	名 前	教科等	異動先
朝長 芳卓	教頭	波佐見高校	野瀬 倫子	英語	佐世保南高校
徳山 富美子	主幹事務長	長崎北陽台高校	菊枝 信孝	理科（化学）	長崎工業高校
荒木 雅義	保健体育	島原翔南高校：教頭	小淵 瑤子	国語	退職
濱崎 智賀子	看護	佐世保特別支援学校 上五島分教室	小川 貴大	数学	波佐見高校
神崎 賢太	理科（生物）	大村高校	梅 汐梨	国語	退職
辻 忠	数学	大村城南高校	副島 一成	事務室（主任）	県教委

新天地でのご活躍をお祈りいたします。

令和5年度 4月行事予定 ※3月16日現在

日	曜日	行事	部活動等	学年	授業														
					早朝	読書	1	2	3	4	5	6	7						
1	土																		
2	日																		
3	月																		
4	火																		
5	水																		
6	木																		
7	金	新クラス発表(23)																	
8	土																		
9	日	開寮																	
10	月	大掃除 新任式 始業式 入学式 入寮式		1 23	×	×	×	×	×	×	×	行	行	行	×	×	×		
11	火	新入生OR スタディーサポート(全)		1 23	×	×	テ	テ	テ	テ	テ	L	L						
12	水	早朝補習開始(23) 前期学級役員選出(23) 尿検査(全) 心理テスト(1) ※2h	病3	1 23	×	×	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行		
13	木	面談週間	病3	1 23	×	×	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行		
14	金	1人1台PCOR(1) 個人写真撮影(1) 裁量→面談(23)	裁	1 23	×	×	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	行	面	
15	土																		
16	日																		
17	月	図書館OR(1) 朝読開始(全) 部活動編成 心電図検査(1、職、13:05～) 胸部X線(1、職)		12 3	×	読	1	2	3	4	5	6	7						
18	火	身体測定 新体力テスト 専門委員会(前期目標) LHR→全校集会(役員任命)・部活動集会	L	全	×	×	行	行	行	行	行	行	行	L					
19	水	スポーツコース集会 早朝補習開始(1) 図書館OR(1)	病3	全	補	読	1	2	3	4	5	6	7						
20	木		病3	全	補	読	1	2	3	4	5	6	7						
21	金	ふるさと散策 定時退校日		全	×	×	行	行	行	行	行	行	行						
22	土																		
23	日																		
24	月			12 3	×	読	1	2	3	4	5	6	7						
25	火	LHR→防災避難訓練 歯科検診(3、8:50～)	L	全	補	読	1	2	3	4	5	6	L						
26	水		病3	全	補	読	1	2	3	4	5	6	7						
27	木	歯科検診(1、8:50～)	病3	全	補	読	1	2	3	4	5	6	7						
28	金	ふるさと散策予備日 裁量→授業(全)	裁	12 3	×	読	1	2	3	4	5	6	裁						
29	土	<昭和の日>																	
30	日																		

※2年の補習はなし